



2026年5月28日

各位

会社名 株式会社朝日工業社  
代表者名 代表取締役社長 高須 康有  
(コード番号 1975 東証プライム)  
問合せ先 取締役副社長副社長執行役員  
総務本部長 亀田 道也  
(TEL 03-6452-8181)

## (訂正)「中期経営計画策定に関するお知らせ」の一部訂正について

2026年5月14日に公表しました「中期経営計画策定に関するお知らせ」の記載内容に訂正すべき箇所がございましたので、下記のとおり訂正いたします。

なお、数値データについては、訂正ございません。

### 記

#### 1. 訂正の理由

添付資料の記載内容に一部訂正すべき事項がありましたので、これを訂正します。

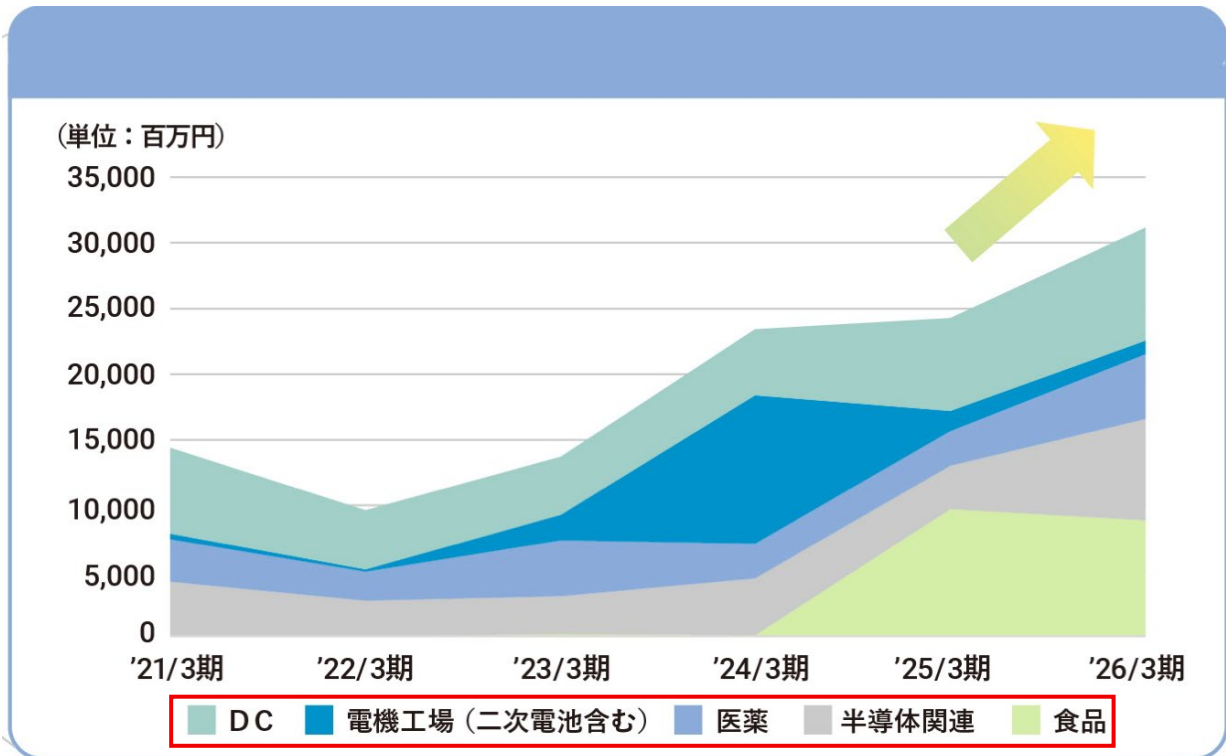
#### 2. 訂正の内容

<訂正箇所>

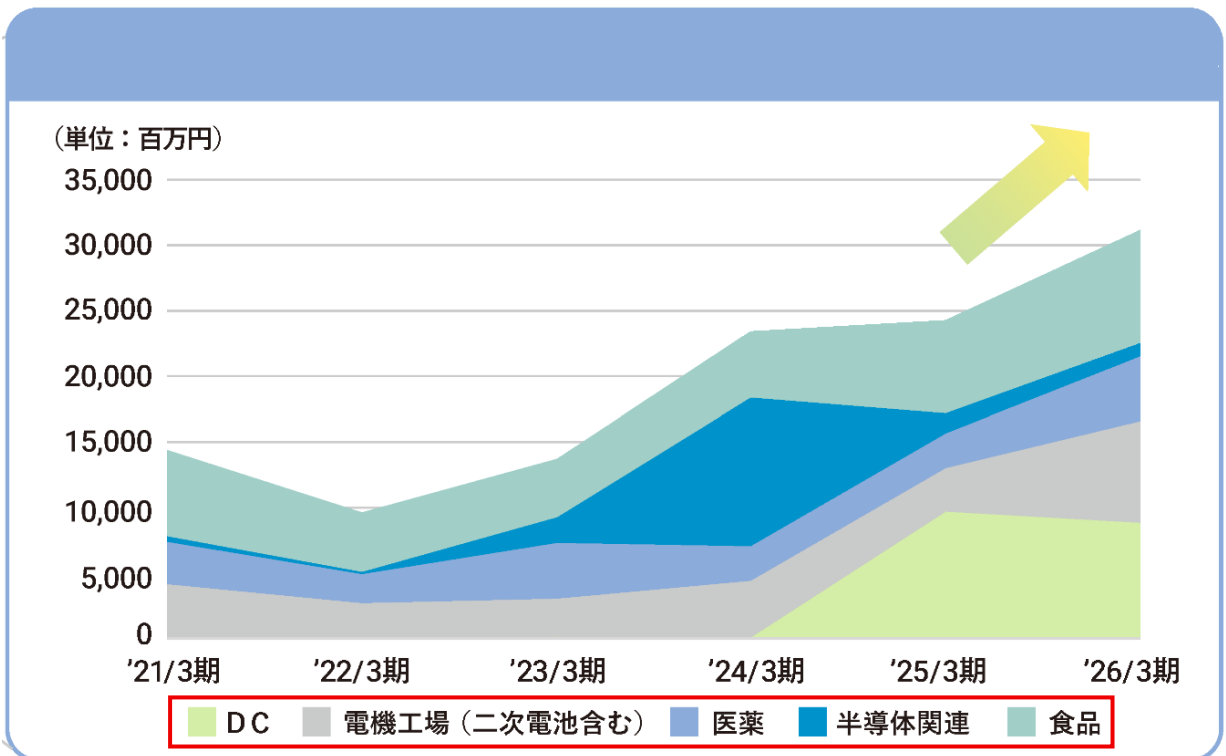
5月14日適時開示資料 12 ページ

セグメント別の取組み（設備工事事業）売上高・売上総利益率の推移  
重点5分野における売上高 グラフ内 凡例

(訂正前)



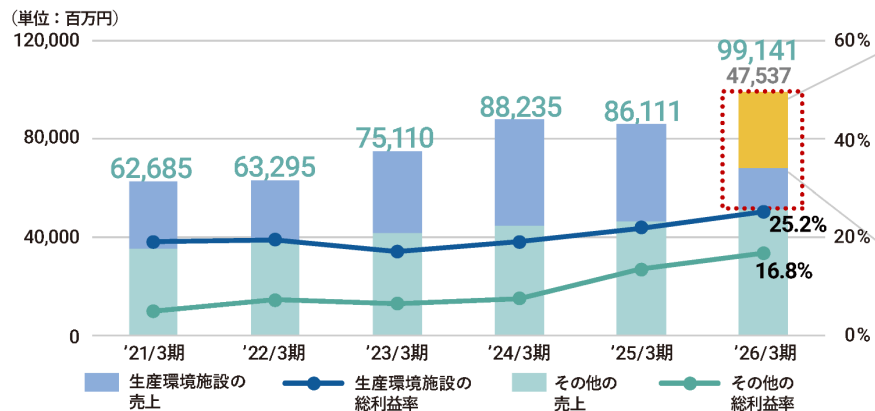
(訂正後)



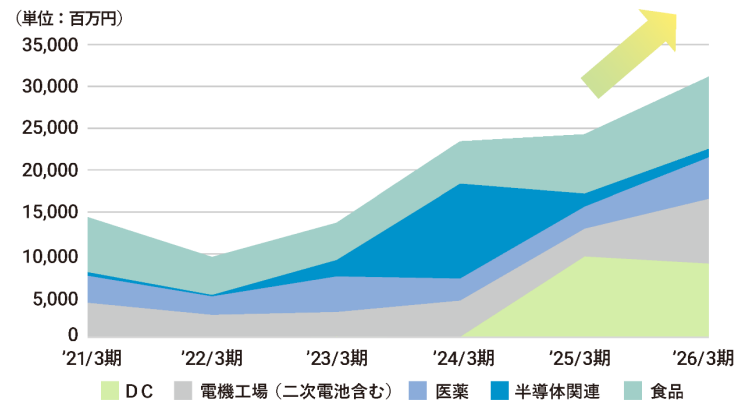
以上

重点5分野を中心とした受注の積上げと利益率向上に向けた取組みを展開し、利益成長を実現

## 売上高・売上総利益率の推移



## 重点5分野における売上高



## 中期経営計画期間中の主な取組み

### ● 生産環境施設の重点5分野を中心に受注を拡大

- ①DC(データセンター) : ターゲットを決めた戦略受注（ハイパースケール・次世代冷却技術等）
- ②二次電池 : 車載電池およびDC蓄電池領域での新規顧客開拓
- ③医薬 : 無菌・バイオ等の先端分野施設の継続的受注
- ④半導体関連 : 生産配管設備を起点に、空調他全般領域を受注
- ⑤食品 : アグリ事業とのシナジーを活かした新規重要顧客のターゲティングと獲得

### ● 高採算のリニューアル案件獲得による利益率向上（売上高比率50%以上目標）

- 電気業者や内装業者との協業等

### ● 元請・下請比率については、状況に応じた最適化を図り、利益最大化に努める

### ● 現場DXの活用、組立作業のオフサイト拠点集約等により収益力・生産性を向上

重点5分野	国内外の市場規模予測※ (予測期間)
DC（データセンター）	8.3%（2026~2029）
二次電池	20.8%（2019~2030）
医薬	8.2%（2020~2030）
半導体関連	5.9%（2025~2030）
食品	2.9%（2015~2030）
アグリ（植物工場）	27.1%（2025~2040）

(注釈) 二次電池、食品は世界市場が対象、その他は国内市場を対象